



三条北ロータリークラブ週報

ロータリー2000:
活動は一堅実、
信望、持続

例会日	1999. 8. 4
累計 No	617
当年 No	4

国際ロータリー会長 カルロ・ラビッツァ 第2560地区ガバナー 高木貞一郎

会長/佐藤義英
幹事/長谷川恵慈
SAA/山中 正

例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局/三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行事: 夫人同伴例会「サンセットクルーズ」 於アナスタシア号

出席: 本日の出席 52名中 39名(内記帳10名)

先々週の出席率 52名中 49名 94.23%(前年同期88.46%)

先週のメイクアップ: 7月28日 長岡東RCへ 山上茂夫さん

7月29日 長岡西RCへ 山上茂夫さん

30日 第四分区新旧会長幹事会出席(見附)

佐藤義英さん、長谷川恵慈さん、落合益夫さん、梨木建夫さん

2日 新潟万代RCへ 吉川吉彦さん

3日 田上RCへ 山上茂夫さん

ビジター: 新潟西RCより 小野守通さん

加茂RCより 大橋栄雄さん、齋藤 実さん

三条RCより 松谷昊吉さん、菊池 涉さん、清水良一さん、斎藤弘文さん

広岡豊作さん、渋谷健一さん、渡辺勝利さん、外山一郎さん

山田富義さん

三条南RCより 船久保孝志さん、草野恒輔さん、佐々木常行さん

馬場信彦さん、田中孝幸さん、西野治邦さん、野崎正明さん

池田 繁さん、近藤鉄也さん、渡辺久晃さん、三原徹夫さん

長谷川晴生さん

会長挨拶: 佐藤義英

本日は暑い中、皆様大変御苦勞様です。

私年度初めての夫婦同伴の親睦活動でございます。五十嵐さんのお子さん2人もいっしょです。きつとにぎやかなことと思います。今日はビール飲み放題無料と聞いております。皆さん大いに飲んで楽しみたいと思います。

「サンセットクルーズ」を企画していただいた西村親睦委員長はじめ親睦委員の皆様大変有がとうございました。感謝申し上げます。

幹事報告： 長谷川幹事 なし

ニコニコボックス： 4日現在累計 82,000円

会員の声： 五十嵐 茂

昭和20年代200万人を数えた出生率が平成10年度には110万人に減少し、今なお向上する様子はない、国立社会保障人口問題研究所によれば約100年後、日本の人口は現在の半分に減少するとの予測がなされている。これと平行して2000年から2010年までの生産年齢人口（15歳から64歳まで）は約300万人減少する。加えて我が国の平均寿命は今後も世界のトップに輝く長寿の国家を持続するのである。

県内で体外受精の成功率を高めご高名な石黒産婦人科副院長によれば、昭和50年代から男性の精子の活動（元気さ）が著しく衰えている為、妊娠率が悪くなり子宝に恵まれないカップルが近年数多く見られるとの事である。しかしこの様な不妊症で悩むカップルにも体外受精の研究進歩により大きなチャンスがある、だが問題はその社会的認知の事と一番は経済的負担の大きさの事である。東京では1回の体外受精にかかる費用は約50万円、県内では20万円前後、してその確率は1回につき20パーセントの成功率との事である。

マスコミでは高齢者対策（介護医療、介護保障等々）の色々な論議はなされているが、人口減少がもたらす大きな社会的大問題を同等以上の少子化対策としなければ早い話高齢者を大事に考えることもさることながら、新しい命がなければ国家としての存続の問題になるのではないか、具体的に石黒先生によれば子宝に恵まれない夫婦の不妊対策の医療的保障（保険の適用、お産時に用いられる費用弁済など）を考える事により不妊症が（人にいえない話ではなく）社会的認知の中、経済的負担を軽減されこの事により人口増加の原動力となれば素晴らしいことではないでしょうか。

いずれにしても、短期的解決はむずかしいが200年後計算上僅かに残った日本民族がトキの様な事にならないことを祈りながら自らを奮い立たせ3人目に挑戦したい。

8月のお祝い：

誕生日

会 員		夫 人	
本間 茂男	8	石川 千鶴	3
吉川 吉彦	8	久保サチ子	4
石丸 進	9	佐藤 弘子	6
加藤 實	10	松永紀代子	15
松永 昌一	17	吉川 直子	17

